

「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく
豊川の減災に係る取組方針

【防災教育の展開について】

令和6年5月7日

豊橋河川事務所

豊橋河川事務所の防災教育の取組み

・文部科学省が告示する学習指導要領が2017年3月に改訂され、2020年より順次実施されました。本改訂においては、新しい時代に対応する指導内容の一環として「防災・安全教育」の内容が拡充されました。

平成30年度

- ・ 「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく豊川の減災に係る取組方針（平成30年5月一部改訂）のうち、「豊川の歴史、自然、防災知識の普及の取組み」として、豊橋市版及び豊川市版の水防災教育副読本を作成。
- ・ また、副読本に合わせてワークシートと学習指導・発問計画も作成。

令和元年5月9日 第1回豊川圏域大規模 氾濫減災総合サミット

- ・ 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミットにて、豊川に関する防災教育ツール（指導計画、副読本等）を作成、HPにてデータを提供予定であることを周知。

令和元年度

- ・ 平成30年度に作成した水防災教育副読本、副読本に合わせて作成したワークシートと学習指導・発問計画について、広く活用機会を作り、普及を図るため、教育実習生や地域の学生等が防災教育を実施できるように、「説明内容（セリフ）」を付加した解説資料を追加作成。

令和2年5月22日 第2回豊川圏域大規模 氾濫減災総合サミット

- ・ 豊川圏域大規模氾濫減災総合サミットにて、豊川に関する防災教育ツール（指導計画、副読本等）を作成、HPにてデータを提供開始したことを周知。

令和5年4月28日 第5回豊川圏域大規模 氾濫減災総合サミット

- ・ 更なる防災教育の展開を図るべく、改めて、豊川に関する防災教育ツール（指導計画、副読本等）を周知。
- ・ その他、国交省としての防災教育に関する取組みを紹介。

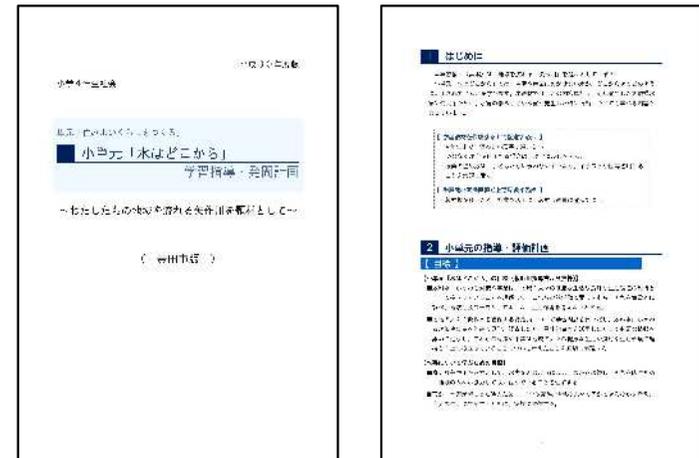
豊橋河川事務所の防災教育の取組み

- ・豊橋河川事務所では、豊川・矢作川それぞれで副読本「水はどこから？」と併せて指導計画を作成しています。（豊川は豊橋市、豊川市版、矢作川は豊田市、岡崎市版）
- ・また、学校現場での副読本の活用を補助するための授業教材も合わせて作成しています。
- ・これらを教育委員会や学校等に共有し、防災教育に活用されたい。

河川ごとに副読本を作成



学習指導計画を作成



その他にも、豊川・矢作川の流域特性を反映した防災カードや、防災アニメといった防災教育ツールがあります。



防災カード



防災アニメ(水防団の神様)

豊橋河川事務所の防災教育の取組み

- ・学習指導計画の小单元「水はどこから？」では、豊川における水害とわたしたちがとるべき行動を学ぶための全5時限分の内容がまとまっています。

学習指導計画の内容と授業構成案（小学校4年生 対象）

5時限構成

1時限目 水の使われ方と
じゅんかん

生活の中で水が循環していることを知る



2時限目 水のふるさと

豊川の水が多くの人々の生活と関わっていることを理解する



3時限目 豊川と水害

川の水が溢れると自分たちの生活に影響を与えること、
東海豪雨のような被害が起こりうることを気付かせる



4時限目 豊川の水害を
ふせぐ工夫

水害を起こさないための様々な取組（豊川放水路や堤防整備、水害訓練）や、
水害情報をどこから得るかを理解する



5時限目 私たちにもできる
水害へのそなえ

水害から自分の命を守るためにハザードマップを使うこと、
避難の行動を理解する